



特定非営利活動法人女性自立の会 シンポジウム

クレジットスコアから「こころスコア」の時代に

～貯蓄ゼロ時代の貸し手の役割とは～

当会は、2000年より、多重債務者の相談・再発防止、多重債務未然予防を目的とした活動を続けて参りました。改正貸金業法の施行により、多重債務者問題には一定の効果があつたとされていますが、相談窓口では、低所得者からの相談の増加、債務「額」が減っても、相談者の抱える「心の負担」は変わらない等、法律改正だけでは解決できない問題の根深さを今なお痛感しています。

また、かつては「貯蓄好き」と言われた日本人ですが、金融広報中央委員会の「2011年金融行動に関する調査」によると、「貯蓄が無い」と答えた世帯が28.6%に上り、今や、3世帯に1世帯は貯金ゼロの生活困窮状態に陥っているのが現実です。それと並行して生活保護受給者も過去最高を更新し続けています。

我々は、これらの難問にどう立ち向かえばよいのか。

このシンポジウムでは、生活困窮者に接している現場の本音、専門家の知見、行政の取組み、貸し手の努力など、それぞれの力を結集し、進むべき未来の方向性を探ります。

記

日 時：2014年1月17日（金）14:00～17:00（受付13:30～）

場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）5階「大雪 東」東京都千代田区九段北4-2-2 5

定 員：80名（先着順・要事前申込）

参加費：無料

主な内容

【基調講演】講 師：石川和男氏（霞が関政策総研主宰/政策家/社会保障経済研究所代表）

【パネルディスカッション】

コーディネーター：有田宏美（特定非営利活動法人女性自立の会 理事長）

パネラー：河合 直美氏（消費生活アドバイザー）

辻村あずさ氏（横浜市洋光台地域包括支援センター 社会福祉士）

濱田 将輝氏（SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 金融事業部 プラザ企画推進グループ長）

森本富美雄氏（大阪府商工労働部 金融課 課長補佐）

（五十音順）

【総 括】有田 宏美 （特定非営利活動法人女性自立の会 理事長）

お申込み方法：E-mail：josejiritu@nifty.com

記 入 事 項：①お名前 ②ご所属等 ③人数 ④ご連絡先（電話・E-mail）

お問い合わせ先：03-3390-2119 特定非営利活動法人女性の自立の会

※ いただいた個人情報は、このシンポジウム開催にのみ利用します。